

令和5年度白樺学園高等学校との包括連携協定事業 (1学年) 実施要領 (案)

1 目 的

「若い世代の考えを政策に反映する」ことを目的とし、現職議員の講話を通じて、議会の仕組みを理解するとともに、まちづくりに参加する機会とし、地域社会の一員としての自覚を持たせ、議場体験を通じ、近い将来の主権者としての意識を高めることを目標とする。

2 事業内容 議会体験

(各クラス2班に分かれシナリオを基にした議場体験)

3 場 所 本会議場 (芽室町庁舎3階)

4 日 程

(1) 事前学習

担当教諭が「ようこそ議場へ」「ここが議場だ」を基に学校で実施する。

(2) フィールドワーク (議会体験)

① 役場着 9時40分・役場発 11時15分

② 役場着 13時00分・役場発 14時35分

2月6日(火) ①1年C組(32名)

2月7日(水) ①1年S組(11名) ②1年A組(23名)

2月8日(木) ①1年D組(32名) ②1年E組(34名)

2月9日(金) ②1年B組(25名)

(3) 白樺高校作成実施要領 当日資料7-2

(4) フィールドワーク・シナリオ 当日資料7-3

5 議会对応 (役割分担)

(1) フィールドワーク (議会体験)

2月6日(火)～9日(金)の期間において、各種委員派遣と日程が重なったため、議員輪番体制により対応する。(別途調整)

学校法人白樺学園白樺学園高等学校と芽室町議会の包括連携協定書

学校法人白樺学園白樺学園高等学校（以下「甲」という。）と芽室町議会（以下「乙」という。）は、次のとおり包括的な連携協定（以下「協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙の人的、知的資源の交流、活用を図ることで、双方の活動の充実・発展に資することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲と乙は、前条に定める目的を達成するため、次の各号に定める事項について相互に協力することに努める。

- （1）甲による乙の議員、職員、住民等を対象とした学習機会の提供
- （2）乙の公の施設における甲の生徒を対象とした研修機会の提供
- （3）乙が実施する事業への甲の教職員、生徒の参画
- （4）甲の教職員と乙の議員、職員等との交流、研修
- （5）その他、甲乙で合意した分野における活動

（実施条件）

第3条 前項の事項を実施する際の実施条件及び実施方法、協力の形態、事業成果の利用条件等は、甲と乙がその都度協議して決定する。

（施設の利用）

第4条 甲と乙は、連携、協力するに際し、教員、議員、職員、生徒の相互派遣及び相互受け入れ、施設等の利用について、支障のない範囲において互いに便宜を供するものとする。

（経費の負担）

第5条 連携、協力に関する経費の負担については、甲と乙がその都度協議して決定する。

（協定の期間）

第6条 この協定の有効期間は、協定書締結の日から平成31年3月31日までとする。ただし、本協定の満了日までに、甲と乙の双方から特に申し出がないときには、さらに1年間更新するものとし、その後においても同様とする。

（補則）

第7条 この協定書に定めのない事項又は変更を要する事項が生じた場合は、甲乙協議の上、決定するものとする。

本協定の締結を証するため、本協定書を2通作成し、それぞれ1通を保有するものとする。

平成30年10月12日

甲 学校法人白樺学園
白樺学園高等学校校長 嶋野幸也

乙 芽室町議会議長 広瀬重雄

（原本直筆署名）

2024年1月22日

文責 公民科（連携協定事業担当）山本 睦人

2023年度 1学年総合学習「フィールドワーク」 実施要綱

1. テーマ 「議会体験」
（「芽室町議会との包括的連携協定」に関する相互協力体制における事業）
2. 目標 ①地方議会の体験を通じて、その仕組みを理解するとともに、地域社会の一員としての自覚を持たせる。
②議会体験を通じ、将来の主権者としての意識を高める。
③芽室町議会議員との交流を通じ、異世代とのコミュニケーション能力の資質を深める。
3. 場所 芽室町議会 議事堂
（〒082-8651 北海道河西郡芽室町町東2条2丁目14 芽室町役場3F）
4. 日程

2月6日（火）	1～3時限	1年C組	引率…持田（&可能であれば山本）
2月7日（水）	1～3時限	1年S組	引率…佐々木務
	4～6時限	1年A組	引率…持田
2月8日（木）	1～3時限	1年D組	引率…持田
	4～6時限	1年E組	引率…佐々木務
2月9日（金）	4～6時限	1年B組	引率…持田

5. 時程

（午前実施バージョン）

9:20 SHR終了後、学校バスで出発
9:40 役場到着
9:45 議会体験スタート
11:15 議会体験終了。役場出発
11:35 学校到着
各HR教室で内容の振り返り
（レポート記入）
12:10 終了

（午後実施バージョン）

12:40 学校バスで出発
13:00 役場到着
13:05 議会体験スタート
14:35 議会体験終了。役場出発
14:55 学校到着
各HR教室で内容の振り返り
（レポート記入）
15:30 終了

6. 持ち物 筆記用具・レポートノート

【注意事項】 役場の通常業務中につき、立ち振る舞いには気を付けること

【業務分担】 ●佐々木…学校バス申請、会計

●山本…議会との事前打ち合わせ、レジュメ作成・印刷

Ⅰ 学年総合学習フィールドワーク
地方議会を知る～「議会体験」
(「芽室町議会との包括的連携協定」による事業)

組 番 氏名

2024年1月24日

文責 公民科（連携協定事業担当）山本 睦人

2023年度 1学年総合学習「フィールドワーク」 実施要綱

1. テーマ 「議会体験」
（「芽室町議会との包括的連携協定」に関する相互協力体制における事業）
2. 目標 ①地方議会の体験を通じて、その仕組みを理解するとともに、地域社会の一員としての自覚を持たせる。
②議会体験を通じ、将来の主権者としての意識を高める。
③芽室町議会議員との交流を通じ、異世代とのコミュニケーション能力の資質を深める。
3. 場所 芽室町議会 議事堂
（〒082-8651 北海道河西郡芽室町町東2条2丁目14 芽室町役場3F）
4. 日程

2月6日（火）	1～3時限	1年C組	引率…持田（&可能であれば山本）
2月7日（水）	1～3時限	1年S組	引率…佐々木務
	4～6時限	1年A組	引率…持田
2月8日（木）	1～3時限	1年D組	引率…持田
	4～6時限	1年E組	引率…佐々木務
2月9日（金）	4～6時限	1年B組	引率…持田

5. 時程

（午前実施バージョン）

9:20 SHR終了後、学校バスで出発
9:40 役場到着
9:45 議会体験スタート
11:15 議会体験終了。役場出発
11:35 学校到着
各HR教室で内容の振り返り
（レポート記入）
12:10 終了

（午後実施バージョン）

12:40 学校バスで出発
13:00 役場到着
13:05 議会体験スタート
14:35 議会体験終了。役場出発
14:55 学校到着
各HR教室で内容の振り返り
（レポート記入）
15:30 終了

6. 持ち物 筆記用具・レポートノート

【注意事項】 役場の通常業務中につき、立ち振る舞いには気を付けること

【業務分担】 ●佐々木…学校バス申請、会計

●山本…議会との事前打ち合わせ、レジュメ作成・印刷

議会体験資料

議場体験 役割分担表

自分のクラスで、それぞれ担当する生徒の氏名を記入して下さい

	1年S組	1年A組		1年B組		1年C組		1年D組		1年E組	
		1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目
議員1											
議員2											
議員3(議会運営委員長)											
議員4(条例への質問者)											
議員5(町長提案への質問議員)											
議員6(反対討論者)											
議員7(賛成討論者)											
議員8											
議員9											
議員10											
議員11											
議員12											
議員13											
議長											
町長											
総務課長											
議会事務局員											
事務局長	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側	議会側
	11名	12名	11名	13名	12名	16名	16名	16名	16名	17名	17名

シナリオ

一般質問……スクールバスの増便について

町長提案事項……芽室町内高校生応援給付金支給条例制定について

	開会のベルが鳴る
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	おはようございます。
	全員、「おはようございます」と言い、礼をする。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
事務局長	本日の出席議員数は、全員の〇〇名です。
	事務局長、着席
●開 会 宣 言	
議長	ただ今の出席議員は〇〇人で、定数の過半数に達しておりますので、会議は成立いたします。これより「令和5年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会」を開会いたします。
●日 程 第 1 会議録署名議員の指名	
議長	日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、芽室町議会 会議条例第123条の規定により、1番、〇〇議員 及び 2番、〇〇議員を指名いたします。(〇〇は、1番と2番の席の人の名字)
●日 程 第 2 委員会報告	
議長	日程第2、委員会報告。議会の運営について、議会運営委員長から報告をいただきます。
3番	議長！
議長	〇〇議会運営委員長(〇〇は、3番の席に座った人の名字)。
	3番の席の人は、議長席前の向かって右側から発言台に向かう。議長に礼をする。
3番	<p>令和5年度白樺学園高等学校による芽室町議会模擬議会の運営について、2月1日に開催した議会運営委員会の審議結果について、ご報告いたします。</p> <p>当日は、議長の出席を得て、町長・総務課長の出席を求め、本会議の開催日及び議案の審議要領等について審議を行いました。</p> <p>まず、一般質問については、2月1日午後5時の通告期限までに、1人の議員から通告がありました。このことから、本日1人が一般質問を行うことにいたしました。</p> <p>また、本会議に提案予定事項の説明を受け、その審査を行いました。提案予定事項については、町長提案は1件で、内容は条例制定が1件であります。これらの状況を考慮し、議会体験の本会議については、本日1日(いちにち)にすることと決定をいたしました。</p> <p>町長提案1件につきましては、いずれも本会議において審議、報告を行うことといたしました。</p> <p>以上、議会運営委員会における審議結果報告といたします。</p>
	礼をして、自分の席へ戻る
議長	(3番が着席したら) 以上で委員会報告を終わります。

●日 程 第 3 一般質問	
議長	日程第3、一般質問。これより、一般質問を行います。〇〇議員（5番目）の質問を許します。
5番	（手をあげて）議長！
議長	〇〇議員（5番目）。
5番	はい。
	右手側の発言席へ移動する
	☆発言中は立ったまま行う
5番	<p>それでは質問いたします。私の質問は、白樺高校へのスクールバスの増便についてであります。</p> <p>現在、町内には芽室高校・白樺学園高校の2つの高等学校があります。芽室高校はJR大成駅も近くにあり、公共交通機関が確保されていますが、白樺高校はバスが通学の唯一の重要な手段です。</p> <p>そこで、今後、高校の生徒数増加への期待も込めて、スクールバスの増便が必要と考えますが、町長の見解を伺います。</p>
	着席する
議長	〇〇議員の質問に答弁を求めます。
町長	議長！
議長	〇〇町長（〇〇は町長席の人の名字）。
	町長、その場で起立
町長	〇〇議員（5番の人）のご質問にお答えします。町としては、ただいまのご質問の内容について、関係者と検討したいと考えております。
	町長、着席する
議長	以下、質問を認めます。
5番	議長！
議長	〇〇議員（5番目）。
5番	ただいま、町長から「関係者と検討したい」との答弁がありましたが、具体的にはどのような方々と、いつまでに、検討をお考えでしょうか。
町長	議長！
議長	〇〇町長（〇〇は町長席の人の名字）。
	町長、その場で起立
町長	町としては現状を認識しておりますので、今年度内に、学校関係者、地域の方々と意見を交わす場を設けてまいりたいと考えております。
	町長、着席する

5番	議長！
議長	〇〇議員。
5番	ただいま、町長から、今年度内に検討したい旨の答弁がありました。以上で質問を終了いたします。
	5番、自分の席へ戻る。
議長	以上で、〇〇議員の質問を終わります。
●日 程 第 4 議案第1号 芽室町内高校生応援給付金支給条例制定の件	
議長	日程第4、議案第1号 芽室町内高校生応援給付金支給条例制定の件を議題とします。提案理由の説明を求めます。
総務課長	議長！
議長	〇〇総務課長。（〇〇は総務課長席の人の名字）。
	総務課長、その場で起立。
総務課長	それではご説明いたします。内容につきましては、芽室町内の2つに高校に通学する生徒に対し、保護者の経済的負担の軽減と共に、通学する生徒に対しては芽室町に誇りと愛着を持ち、将来に向けても郷土愛を育むことを目的に5万円を2回に分けて、総額10万円を支給しようとするものです。詳細の内容は、お手持ちの資料をご覧ください。以上で説明を終わります。
	総務課長、着席
議長	これから質疑を行います。質疑はありますか？
	全員「なし」という
議長	ないものと認め、質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありますか。
6番	(手をあげて)議長！
議長	〇〇議員。
	6番、その場で起立
6番	応援給付金支給条例制定の件につき、反対の立場から討論いたします。給付金支給の趣旨は理解するものの、支給方法については、2回に分けず一括支給が妥当と考えます。一括支給であれば、応援給付金を受給する者にとって、感謝の気持ちが大きく、さらに、家庭によっては額がかさむ出費の際に、負担軽減に直接つながることが期待でき、妥当と考えます。以上、反対討論といたします。
	6番、着席
議長	他にありませんか。
7番	(手をあげて)議長！
議長	〇〇議員。

	7番、その場で起立
7番	<p>応援給付金支給条例制定の件につき、賛成の立場から討論いたします。</p> <p>このたび提案された給付金の支給は、芽室町独自の制度として、町内に通う高校生に対し、一時的に経済負担をするものではなく、私たちが芽室町に対し、郷土を愛する気持ちを育む目的も含め、支給回数を2回に分け、安定的な高校生活を願っての新しいしくみです。</p> <p>よって、今回の提案は趣旨も手法も適当であると考えます。以上、賛成討論といたします。</p>
	7番、着席
議長	他にありませんか。
	全員、無言
議長	<p>ないものと認め、討論を終わります。</p> <p>これから、議案第1号について、電子表決システムにより採決します。</p> <p>本案は、原案のとおり決定することに、賛成議員は、「賛成」のボタンを、反対議員は「反対」のボタンを押してください。</p>
	<p>どちらにするか考えてみましょう。</p> <p>賛成なら⇒「賛成(1)」ボタンを押す</p> <p>反対なら⇒「反対(2)」ボタンを押す</p>
	<p>☆ただし、6番は「反対(2)」ボタンを、7番は「賛成(1)」ボタンを押して下さい。</p>
議長	<p>押し忘れはありませんか？</p> <p style="color: green;">(状況を確認する)</p> <p>なしと認め、確定します。</p> <p style="color: green;">(表決結果が、液晶パネルに表示されます)</p> <p>賛成多数(賛成少数)と認めます。</p> <p>よって、本案は原案の通り可決されました。(本案は否決されました)</p>
	起立した人は着席する。
議長	<p>以上で、本日の会議に付された議件は全部終了いたしました。</p> <p>これをもって、令和5年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会を閉会します。</p>
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	お疲れ様でした。
全員	お疲れ様でした。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
模擬議会終了	

振り返りシート

今日の議会体験を通じて

「あなたが学んだこと」・「気になったこと」・「疑問に感じたこと」

などを、枠内に記入して下さい。

--

お疲れ様でした！